



JCS NEWS

日本チェロ協会会報 第27号 (2007年8月31日)

チェロサロン 開催

3月4日(日) 堀了介先生

3月4日(日) サントリーホール・リハーサル室にて堀了介先生によるチェロサロンを開催いたしました。小学2年生から長年の経験者の方、また会員非会員合わせて、20名以上の方にご参加いただいて、大変盛り上がりました。

今回は「少しでも上手に弾く方法」というテーマのもと、クリニック・アンサンブル共に堀先生より基礎的な部分に立ち戻って温かくも本質を突くご指導をいただきました。クリニックでは、堀先生が幼少時に怪我をされていた頃のボーイング練習のお話、当時の斎藤秀雄先生のご指導の様子、エチュードや型を押さえることの重要性、演奏にあたってメロディーの中でも特に大事な音を捉えること、等々、貴重なお話を伺いました。後半は16名での大きなアンサンブルとなり、4パートに分かれてヘンデルの「パッサカリア」を演奏しました。参加者の皆さんにはチェロの響き合いを楽しんでいただけたようです。

アンサンブルの終了後は、堀先生を囲んでの歓談となりました。先生に質問をされる方がいらっしゃる傍らで、上野さん(会員の加藤美千代さんのお誘いで、クリニックにご参加)や、常連の会員の石島さんを中心に初参加の方々が話されていたり、また小2で参加した高橋勇人(はやと)君とお母様にどのように練習されているの



か質問が飛んだり……と、最後まで和やかな雰囲気のカチェロサロンでした。

ご参加くださった皆様、ご協力くださった皆様に心より御礼申し上げます。

◇日 時 3月4日(日) 14:00~16:00
(16:30以降まで延長)

◇会 場 サントリーホール・リハーサル室

◇主 宰 堀 了介先生(日本チェロ協会評議委員)

◇参加人数 23名: 講師1名、会員10名、一般12名
(クリニック参加者4名、アンサンブル参加者16名、聴講のみ6名)

参加者の声

上野 弘一郎さん(非会員)

3月4日のチェロサロンではいろいろお世話になり、誠にありがとうございました。

会員の加藤美千代様からお勧め頂いたので、初めて参加させて頂きましたが、お蔭をもちまして大変楽しい時





間を過ごさせて頂きました。クリニックでは堀先生にご指導いただき、基礎をやっていなかったのを反省させられました。有名な先生に聴いていただくなど思いも寄らなかったもので、すっかり上がってしまいましたが、良い経験になりました。今までは倉田先生のビデオなどみて自己流で練習していましたが、ご迷惑でなければ、今後もアンサンブルなど参加させていただければ幸いです。退職後、初めてチェロを始めたものですから、若い人の

ようなペースでは上達しませんが、ボランティア活動の傍ら、楽しみに練習しています。昨年も、堀先生がアンサンブルを指揮するときれいにまとまるので、感心しましたが、今回アンサンブルのご指導を目のあたりにして、このようにしてまとめていくのだということがわかり、勉強になりました。今後もよろしく願います。

徳永文子さん (R-205)

久しぶりに参加できました。しかも生徒でしたので緊張していましたが、堀先生から目からウロコのアドバイス、シューマンの曲の特徴の話なども興味深く、ほんとうに夢のような時間でした。他の生徒さんへのアドバイスも心に残るものでした。生意気なことを申し上げますが、テーマを裏切らない内容だったと思います。

スタッフの方々のさりげない気配りにいつも感心感謝です。また次回を楽しみにしています。ありがとうございました。

第4回 評議委員会 を開催

3月23日(金)に「2006年度第4回評議委員会」が開催され、以下の内容で承認されましたのでご報告いたします。

開催日時：2007年3月23日(金) 14:00～16:00

会場：サントリーホール・会議室

出席者：(会長)堤剛、(副会長)中島顕、

[8名・(評議委員)山崎伸子、倉田澄子、児玉真、

敬称略](事務局)飯田芳憲、竹田洋太郎、松岡麻弥

議題：

1. 2006年度活動報告
2. 2006年度会計報告
3. 2007年度活動予定
4. 2007年度予算について
5. 協会事務局運営について

◆2006年度活動報告

- 総会・評議委員会開催
 - ・総会 5月20日(土)
 - 於：サントリーホール・リハーサル室
 - ・評議委員会 年3回開催(5月、10月、3月)
- 会報発行
 - 年2回発行(6月、1月)
 - 会員数174名(2007年1月現在)

- ホームページ運営
- チェロサロン開催
 - 年2回開催
 - ・4月15日(土)チェロサロンin京都(上村昇先生)
 - 於：京都ばるるプラザ 20名参加
 - ・3月4日(日)チェロサロン(堀先生)
 - 於：サントリーホール・リハーサル室 23名参加
- 特別イベント開催
 - 11月4日(土)会員による「チェロの音楽会」開催
 - 於：サントリーホール小ホール
- マスタークラスへの協力
 - ・11月11日 神奈川県県民ホール主催「シューマン・プロジェクト」イッサーリス・マスタークラスに「協力」参加。
- カサド国際チェロコンクールへの協力
 - ・名義後援
 - ・次回2009年開催決定

◆2006年度会計報告

表1参照

◆2007年度活動予定

- 総会、評議委員会開催
 - a. 総会 今年度は開催なし
 - b. 評議委員会 年3回開催する
 - (5月、10月、3月予定)
- 会報発行
 - 年2回発行予定(9月、1月)
 - (27号・9月発行予定：チェロサロン3月、8月の報告他)
- ホームページ運営
 - 4月デザインリニューアル、著作物情報の掲載開始

○ チェロサロン開催

講師・開催日程・開催地 未定

年2回開催

- ・8月4日(土)チェロサロンin大阪(斎藤建寛先生)予定 於:大阪市立中央青年センター
- ・12月~3月 講師未定

◆2007年度予算

表2参照

候補地:サントリーホール、広島

◆協会事務局運営について

サントリーホール休館のため8月まで事務所移転。

事務局スタッフの変更

○ マスタークラス

年1回開催

[表1]

【収入の部】

日本チェロ協会 2006年度決算報告

2007年3月31日 (単位:円)

項 目	2006年度予算額	2006年度決算額	予実差異	摘 要
会 費	1,205,000	1,172,000	-33,000	法人:320,000(2社)一般:750,000(125名×6,000)学生:90,000(30名×3,000)入会金:12,000(12名×1,000)
入 場 券	80,000	120,000	40,000	チェロサロンin京都16名、チェロの音楽会93名、チェロサロン11名
雑 収 入	-	1,180	1,180	受取利息
前 年 度 繰 越 金	1,856,637	1,856,637	-	
計	3,141,637	3,149,817	8,180	

【支出の部】

(単位:円)

項 目	2006年度予算額	2006年度決算額	予実差異	摘 要
会 報 作 成 費	270,000	262,500	-7,500	会報25~26号:131,250×2
通 信 費	100,000	60,130	-39,870	別途事業用通信費42330円
便箋・封筒等の制作費	20,000	56,700	36,700	封筒18900+レターヘッド37800
総会・評議委員会経費	200,000	74,010	-125,990	評議委員交通費:92320 / 監査時軽食代:1,200
事 務 諸 経 費	50,000	6,678	-43,322	宛名ラベル・ちらし用紙2058、振込手数料4620円等
会 員 証 作 成 費	10,000	1,260	-8,740	ラベル用紙
事 業 費	550,000	201,451	-348,549	チェロサロンin京都21300+郵12760+文798+軽食3039+録音24675 / チェロの音楽会:郵14800+郵14770+文2751+飲食112622 / マスタークラス: / チェロサロン:軽食2357+文798
ホームページ開設運営費	300,000	357,000	57,000	21,000/月+HPリニューアル費105000円
カサドコンクール協力	100,000	100,000	-	
次 年 度 へ の 繰 越 金	1,541,637	2,030,088	488,451	
計	3,141,637	3,149,817	8,180	

[2007年6月12日(金) 監査承認済]

[表2]

【収入の部】

日本チェロ協会 2007年度予算

2007年3月31日 (単位:円)

項 目	2006年度決算額	2007年度予算額	摘 要
会 費	1,172,000	1,120,000	法人:320,000(2社)一般:750,000(125名×6,000)学生:120,000(40名×3,000)入会金:15,000(15名×1,000)
入 場 券	120,000	80,000	マスタークラス、チェロサロン、特別イベント
雑 収 入	1,180	-	受取利息
前 年 度 繰 越 金	1,856,637	2,030,088	
計	3,149,817	3,230,088	

【支出の部】

(単位:円)

項 目	2006年度決算額	2007年度予算額	摘 要
会 報 作 成 費	262,500	270,000	131,250円×2回(第27~28号)
通 信 費	60,130	100,000	会員証、会報、イベントちらし等発送
便箋・封筒等の制作費	56,700	20,000	
総会・評議委員会経費	74,010	200,000	総会・評議委員会軽食代、交通費
事 務 諸 経 費	6,678	50,000	宛名ラベル、プリンターインク、振込手数料
会 員 証 作 成 費	1,260	10,000	会員証台紙
事 業 費	201,451	400,000	マスタークラス1回:200,000 / チェロサロン2回(東京、大阪):100,000 / 特別イベント:100,000
ホームページ開設運営費	357,000	300,000	メンテナンス21,000円×12ヶ月 / コンテンツ作成 50,000円
カサドコンクール協力	100,000	-	
予 備 費	-	200,000	
次 年 度 へ の 繰 越 金	2,030,088	1,680,088	
計	3,149,817	3,230,088	

[2007年6月12日(金) 監査承認済]

ルイス・クラレット氏 チェロ公開マスタークラス 開催のご案内

10月27日(土)に今春東京ミッドタウンに新たにオープンしましたサントリー美術館内ホールにて、講師にルイス・クラレット氏をお招きしてマスタークラスを開催いたします。

美術館のホールという場所でのクラレット氏によるマスタークラスは、大変貴重な機会になることと思います。

より多くの方に聴講いただけますよう、お申し込みをお待ちしております。

◇日時：2007年10月27日(土)14:00開演(13:30開場)

◇場所：サントリー美術館(東京ミッドタウン ガーデンサイト)6Fホール

都営地下鉄大江戸線六本木駅・東京メトロ日比谷線六本木駅直結

当日美術館は休館となっております

◇入場料：会員＝無料 非会員＝1,000円(会員以外の方もお問い合わせのうえお越しください)

ルイス・クラレット Lluis Claret 氏 プロフィール



9歳で音楽教育を受け始め、リセウの音楽院を優等で卒業し、ついで、エンリック・カザルス(パブロ・カザルスの弟、チェリストではない)から音楽教育を受ける。また、フランス、イタリア、アメリカで、モーリス・ジャンドロン等から教を受けた。

ボローニャ(1975年)、カザルス(1976年)、ロストロポーヴィチ(1977年)の各国際コンクールに優勝した後、ワシントン・ナショナル管、モスクワフィル、フランス国立管、イギリス室内管、フィルハーモニア・フンガリカ、チェコ・フィルなど世界各地のメジャー・オーケストラに招請され、ピエール・ブレーズ、カール・ミュンヒンガー、ドミトリ・キタエンコ、ヴィトルド・ルトスワフスキ、ジョージ・マルコム、ヴァツラフ・ノイマン、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチらの巨匠の指揮で演奏を重ねる。

こうした演奏に加え、クラレットは室内楽にも力を注いでいる。バルセロナ・トリオ(1981~1993)の創立メンバーであり、著名な音楽家と度々共演している。

また、国際コンクール(ロストロポーヴィチ/パリ、レナード・ローズ/ワシントン、パウロ/ヘルシンキ、トラバーニ/シチリア)の審査員として定期的に参加するほか、音楽学校や音楽院など(アンドラ、バルセロナ、トゥールーズ、ボローニャ、ヴィック、バンフ、アカデミー・ラヴェル、サン・ミゲル・ド・キュサ)で指導にあたっている。

レパートリーはバッハから現代作曲家まで多岐にわたり、特に現代作曲家(デュティユー、ルトスワフスキ、ブレーズ、クセナキス等)から多くの作品を献呈され、初演を行っている。

また、クラレットはハルモニア・ムンディとアウヴィデス両レーベルに多くのレコーディングを残している。

次回“チェロサロン”開催のお知らせ

2007年11月3日、苅田雅治介先生を講師にお迎えし開催を予定しております。これまでのチェロサロンに参加されている方も初めての方も、奮ってご参加ください。詳細・申込み方法については、ホームページおよび同封のチラシをご覧ください。皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

◇日時：2007年11月3日(日)14:00~16:00予定

◇場所：サントリーホール・リハーサル室

◇主宰：苅田雅治先生(日本チェロ協会評議委員)

事務局より

●チェロサロン中止のお知らせとお詫び

8月4日に予定していた斎藤先生によるチェロサロンは都合により中止になりました。お申し込みいただいた皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。またの機会のお申し込みをお待ちしております。

●HPリニューアルのお知らせ

9月よりHPをリニューアルいたします。会員の皆様の新たな情報をお待ちしております。皆様にご活用していただけるサイト作りを目指していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

●会員更新のお願い

4月に会員の皆様へ更新の手続きをご案内させていただきました。引き続き、会員更新を受け付けておりますので、是非今年度も会員継続をお願い致します。尚、ご入金にも関わらず会員証が届いていない場合はご一報くださいようお願い申し上げます。

●お知らせ

4月より松岡麻弥に代わり、東英絵 アズマハナエ が専任として事務局を担当いたします。

同時に事務局へのご連絡方法を下記の通り変更させていただきます。度々の変更で会員の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

電話：03-3505-1010(火曜日・金曜日 10:00~17:30)
ファックス：03-3505-1025

編集後記

4月より事務局を担当することになりました東と申します。チェロを演奏した経験は残念ながらございませんが、これを機にチェロについて学び、チェロと深く関わることができたら、と思っております。10月のマスタークラス、11月のチェロサロンなどこれからの協会の催しにて会員の皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。

日本チェロ協会会報(JCS NEWS)第27号

2007年8月31日発行

発行：日本チェロ協会

東京都港区赤坂1-13-1 サントリーホール内

電話 03-3505-1010 FAX 03-3505-1025

発行人：堤剛

編集：日本チェロ協会事務局

編集協力：リュウカンパニー